

# 授業ナビシート（読み解く力 ver.）5年 国語科 「『ずばり!』 この本おすすめ 」 3/5 時間

## ○単元で育成したい資質・能力

- おすすめの本を推薦するために多様な視点から読書するとともに、読書の魅力に気付くことができる。  
(知識及び技能(3)才)
- ◎複数の本や文章を読み比べながら、推薦したい本の内容や特徴を基にして、自分の考えをまとめることができる。  
(思考力、判断力、表現力等 読むこと(1)才)
- 相手や目的に応じて推薦したい本を選び、その本についての魅力や自分の考えをまとめていこうとする。  
(学びに向かう力、人間性等)

## ○本時のめあて(付けたい力)

複数の本や文章を読み比べたり、友達と話し合ったりすることで、推薦したい相手や目的にぴったりの「おすすめどころ」を見つけることができる。

すいせん相手や目的にぴったりの「おすすめどころ」を本や文章から見つけられるようになろう。

## ○二つの側面、三つのプロセスとの関係

- 二つの側面
- A…主に文章や図、グラフから読み解き理解する力
  - B…主に他者とのやりとりから読み解き理解する力
- 三つのプロセス
- ①…発見・蓄積 必要な情報を確かに取り出す
  - ②…分析・整理 情報を比較し、関連付けて整理する
  - ③…理解・再構築 自分なりに解決し、知識を再構築する
- A②…相手や目的にふさわしい本を推薦するために、複数の本を読み比べながら、本の内容や特徴を元にして「おすすめどころ」を見付けている。
- B②…相手や目的にぴったりの「おすすめどころ」を見付けて、話し合いながらそれらを比較したり、検討したりしている。

## ○本時の展開(児童の反応予測・思考の流れ、板書計画等)

**(1) 課題を見つける (5分)**

- 自分の推薦相手や目的、推薦したい本を確認して、学習の流れを知る。

「おすすめどころ」はいくつぐらいあるかな。

推薦相手や目的にぴったりのかな。

**課題を見つける**

**(4) 共に学び合う (15分)**

- 相手や目的にぴったりの本や「おすすめどころ」について確かめるために、複数の本を読み比べたり、グループで話し合ったりする。

わたしの「おすすめどころ」は、この本～なんだけど、どう思う？ 推薦する相手に、…と思っしてほしいんだけど。

ぼくの「おすすめどころ」も推薦相手にぴったりだ。

その本なら、「おすすめどころ」が他にもあると思うな。

**グループで話す**

**(6) 学習を振り返る (7分)**

- 今日はっきりしたこととなりたいた姿に近づけたかどうかを振り返る。
- 次時に学びたいことを考える。

この「付箋」を「本の帯シート」に貼り替えるのかな。

**振り返る**

**(2) めあてを持つ。(3分)**

すいせん相手や目的にぴったりの「おすすめどころ」を本や文章から見つけられるようになろう。

**(3) 本を読んで、自分で考える① (7分)**

推薦相手や目的にぴったりのかな、自分の推薦したい本から「おすすめどころ」付箋に書き出す。

推薦相手と目的を考えれば、ここも「見所」かな。

一人で考える

他の本と比べても、やっぱり推薦する本はこの本で良さそう。

**本を読む**

**(5) 本を読んで、自分で考える② (8分)**

- グループでの話し合いを受けて、本を読み返す。

〇〇さんが、他の「おすすめどころ」を見付けてくれたから、それも付箋に書いておこう。他にも、この本の～の文章も、推薦相手や目的にぴったりだな。

グループでの交流を通して、自分の「おすすめどころ」が明確になり、付箋を増やす児童の姿。

ぼくの「おすすめどころ」ははっきりした。はっきりしたタワ～に、まとめられたから、次の時間までに、自分の考えをまとめるために、また本を読み返そう。

課題発見・解決のプロセス 課題を見つける ≫ 見通しをもつ ≫ 自分で考える ≫ 共に学び合う ≫ 学習をまとめる ≫ 学習を振り返る ≫ 新たな課題を見つける

※課題発見・解決のプロセスに示された視点は、「平成30年度学校教育の指針」(滋賀県教育委員会)で示されているものです。児童の実態や育成したい資質・能力、単元における本時の位置付け等に合わせて順序を入れ替えるなどして、ご活用ください。